1. 学部のアドミッション・ポリシー

（Ⅰ）教 育 学 部

学校教育課程　小中一貫教育コース

小中一貫教育コースでは、児童・生徒の長期にわたる発達過程を見通す見識、児童・生徒への深い理解力、教員としての使命感、責任感、教育的愛情を身に付けた教員の養成を目標としています。

Ⅰ．求める学生像

小中一貫教育コースでは、小学校・中学校・小中一貫校等の教員を目指す、教職への意欲にあふれ、教職に必要なたしかな知識・技能(以下、「知識・技能」)について研鑽を積み、教育課題を解決するために必要な思考力（以下、「思考力」)、児童・生徒への適確な指導に資する表現力（以下、「表現力」）と学校現場で生きる協調性（以下、「協調性」）をもち、それらを高めるべく努力を怠らない人材を求めています。

２．入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
一般選抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」と「後期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。
学校推薦型選抜Ⅱ 総合型選抜Ⅰ	一般選抜では評価が難しい多様な能力や資質を有し、意欲的でかつ本学部への志望動機が明確な入学希望者を対象とし、入学者を選考します。

３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、○：大きい比重））

選抜方法 ＼ 求める能力や適性等		知識・技能	思考力	表現力	教職への意欲	協調性
前期日程	共通テスト	◎	○			
	教科・科目に係る個別テスト	◎	◎	◎		
	面接	○	◎	◎	◎	○
後期日程	共通テスト	◎	○			
	小論文	○	◎	◎	○	
	面接	○	◎	◎	◎	○
学校推薦型選抜Ⅱ 小学校主免専攻 （宮崎県教員希望枠）	共通テスト	◎	○			
	面接	○	◎	◎	◎	○
	提出書類	○	○	○	◎	
学校推薦型選抜Ⅱ 中学校主免専攻	共通テスト	◎	○			
	面接	○	◎	◎	◎	○
	提出書類	○	○	○	◎	
総合型選抜Ⅰ 小学校主免専攻 （宮崎県教員希望枠）	小論文	○	◎	◎	○	
	面接	○	◎	◎	◎	○
	口頭試問	◎	◎	◎		○
	提出書類	○	○	○	◎	

総合型選抜Ⅰ 中学校主免専攻 （音楽・美術・保健体育）	小論文	◎	◎	◎	○	
	面接	◎	◎	◎	◎	○
	各教科の定める個別審査	◎	◎	◎		
	提出書類	○	○	○	◎	

４．入学までに身に付けてほしいこと

高等学校で履修した教科に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、「思考力」、「表現力」、「協調性」など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望まれます。

学校教育課程　教職実践基礎コース

教職実践基礎コースでは、幼児期から青年期にわたる長期の発達過程を見通した上で、幼稚園・小学校・中学校・小中一貫校・義務教育学校に共通する教職に関する高い専門性を持ち、現代の教育課題に多角的に対応できる教員の養成を目標としています。

Ⅰ．求める学生像

教職実践基礎コースでは、幼稚園・小学校・中学校・小中一貫校・義務教育学校における教育に対して熱意を持って取り組み、教科全般に関わる基礎学力、また、得意とする分野の学力や技能（以下、「知識・技能」）を有し、これらを教育実践に活用しようとする教職への意欲を持っている人、現代の教育課題に対応するために、幅広い学問や文化を意欲的に学び、広い視野を身に付け、それを幼児教育・小学校教育・中学校教育・小中一貫教育に生かす思考力・表現力（以下、「思考力・表現力」）を持っている人、また、学び続ける喜びを幼児・児童・生徒と共有したいと考え、宮崎県をはじめとする地域に根ざす学校づくりの有力な一員となる協調性（以下、「協調性」）を持っている人を求めています。

２．入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
一般選抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。
学校推薦型選抜Ⅰ （宮崎県教員希望枠）	高等学校での学業成績が優秀で、宮崎県の小学校教員を目指す者を対象とし、入学者を選考します。

３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、○：大きい比重））

選抜方法 ＼ 求める能力や適性等		知識・技能	思考力 表現力	教職への意欲	協調性
前期日程	共通テスト	◎	○		
	教科・科目に 係る個別テスト	○	◎		
	面接	○	○	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ （宮崎県教員希望枠）	小論文	○	◎	◎	
	面接	○	○	◎	◎
	提出書類	○		◎	

４．入学までに身に付けてほしいこと

高等学校で履修した教科に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、「思考力・表現力」、「協調性」など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望まれます。

学校教育課程 発達支援教育コース 子ども理解専攻

子ども理解専攻では、幼児期から児童思春期にわたる子どもの心理、発達過程を見通す深い見識と理解力、教員としての使命感、責任感、教育的愛情を身に付けた教員の養成を目的としています。

Ⅰ．求める学生像

子ども理解専攻では、幼児期から児童思春期の子どもの教育に対する意欲にあふれ、教職に必要なたしかな知識・技能(以下、「知識・技能」）について研鑽を積み、目標に向けて強い意志と行動を貫くことができる思考力・主体性（以下、「思考力・主体性」)、児童・生徒への適確な指導に資する表現力（以下、「表現力」）と学校現場で子どもと保護者と信頼関係を築き、同僚と協力して問題に取り組んでいける対人関係能力（以下、「協調性」）を身に付けるための努力を怠らない人材を求めています。

２．入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
一般選抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。
学校推薦型選抜Ⅱ	一般選抜では評価が難しい多様な能力や資質を有し、意欲的でかつ本学部への志望動機が明確な入学希望者を対象とし、入学者を選考します。

３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、○：大きい比重））

選抜方法 ＼ 求める能力や適性等		知識・技能	思考力 主体性	表現力	教職への意欲	協調性
前期日程	共通テスト	◎	○			
	教科・科目に係る個別テスト	○	◎	○		
	面接	○	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ	共通テスト	◎	○			
	面接	○	◎	◎	◎	○
	提出書類	○	○	○	◎	○

４．入学までに身に付けてほしいこと

高等学校で履修した教科に関する基礎学力を十分に身に付けておくことが望まれます。また、「思考力・主体性」、「表現力」、「協調性」など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人コミュニケーション能力を身に付けておくことが望まれます。

学校教育課程 発達支援教育コース 特別支援教育専攻

特別支援教育専攻では、障害のある児童・生徒それぞれの発達や特徴を捉える見識と深い児童・生徒理解力を持って初等教育を施すことができ、その上で障害に基づく種々の課題や困難を改善または克服するのに必要な知識、技能、態度及び習慣を養うための指導ができる特別支援学校教員の養成を目的としています。

Ⅰ．求める学生像

特別支援教育専攻では、特別支援教育に対する意欲を持って取り組み、特別支援教育に関する学修に十分対応できる基礎学力や基礎技能（以下、「知識・技能」）を有し、目標達成に向けて強い意志と行動を貫くことができる思考力・表現力（以下、「思考力・表現力」）、愛情豊かに他者を思いやることができる協調性（以下、「協調性」）を持つ人、また、学修を通して獲得した知識・技能・行動力を教育現場に還元するための粘り強く創意工夫する力や向上心（以下、「創意工夫・向上心」）を有している人材を求めています。

２．入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
一般選抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。
学校推薦型選抜Ⅰ	高等学校での学業成績が優秀で、特別支援学校教員を目指すことに意欲的な者を対象とし、入学者を選考します。

３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、○：大きい比重））

選抜方法 ＼ 求める能力や適性等		知識・技能	思考力 表現力	特別支援教育 への意欲	協調性	創意工夫 向上心
前期日程	共通テスト	◎	○			
	教科・科目に 係る個別テスト	○	◎			
	面接		○	◎	◎	○
学校推薦型選抜Ⅰ	小論文	○	◎			
	面接		○	◎	◎	○
	提出書類	◎		○		

４．入学までに身に付けてほしいこと

高等学校で履修した教科に関する基礎的学力を十分に身に付けておくことが望まれます。また、「思考力・表現力」、「協調性」など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望まれます。